



チャレンジはんだ 水野尚美

半田市が目指す観光振興

問 コロナ禍により事業が中止となる状況の中、半田市の良さをどのように伝えていきますか。

答 半田市PR大使の平野泰新さん出演の、すしや知多牛のPR動画を作成、配信、半田運河について、タブロイド判広報誌を作成、配布するなど、半田市の魅力を積極的にPRしていきます。

問 半田市の観光資源として「山車、蔵、南吉、赤レンガ」をテーマにポロシャツを毎年作成、販売していますが、半田市のPRツールとして、さらなる着用の推奨、着用の増加、市民へのデザイン募集など、提案に対する考えを伺います。

答 ポロシャツは観光振興の重要なツールなので、着用を推奨します。色の選択肢を増やすこと、デザインを市民募集することも取組みます。

問 子どもたちを観光振興の担い手として育て、半田市の様々な事

業に関わっていただく考えはありますか。

答 担い手として育むことは、半田市の歴史と文化の継承を図るうえで欠かせないものでありとても重要です。半田をもっと好きになり、興味をもってもらえるよう、学ぶ機会と共に、事業に関する機会も創出します。

問 アフターコロナを見据え、外国人観光客の誘客についての考えを伺います。

答 外国人に興味をもっていたただける日本文化のコンテンツの魅力発信力のある方、例えば、質問で紹介された「2021 MISS SAKAI JAPAN」グランプリに輝いた松崎未侑さんにもご協力いただき、世界に向けて情報発信していきます。

問 半田市の観光振興は、行政、企業、市民活動など、多様な主体の協働により発展してきたと考えますが、今後さらに発展するためにどのような仕組みづくりが必要と考えていますか。

答 さらに発展のためには、庁内各部署との連携も不可欠と考えます。若い世代も参加するプロジェクトチームの活用を積極的に推進していきます。

問 半田市の観光振興は、行政、企業、市民活動など、多様な主体の協働により発展してきたと考えますが、今後さらに発展するためにどのような仕組みづくりが必要と考えていますか。



創造みらい半田 沢田 清

文化財等を活かした「まちづくり」

問 市内には、指定文化財と登録文化財が何件ありますか。

答 6月1日現在で国指定文化財11件、県指定文化財5件、市指定文化財49件の計65件の指定文化財と、3件の国登録文化財があります。

問 博物館として現在、文化財の候補になるような物件を把握していますか。

答 半田市誌（文化財編）に、文化的な価値が認められる物件の主な例が、指定・未指定にかかわらず掲載されていますので、これに基づき把握や、文化財専門委員からの紹介、所有者からの相談などで候補物件を把握しています。また現在、相談を受けている段階であり、公表できませんが、数人の所有者から文化財として活用していきたいとの話があります。

問 半田市の文化財に関する計画はありますか。

答 文化財の保存・活用に限定した計画はありませんが、「半田市民生涯学習推進計画」の中に醸造・山車などの半田市を特色づける文化や文化財の保存・伝承を位置付け担い手確保の支援や、郷土の誇りと愛着、文化や文化財への保護意識や当事者意識を育むための体験型の展示や講座の開催などを記載しています。また、本年度に策定予定の「文化振興計画」や博物館展示整備基本方針においても、文化財の保存・活用について記載し、市民が文化や文化財に親しめる機会を提供していく方針です。

問 半田市の文化財に関する計画はありますか。

問 文化財の保存・活用に限定した計画はありますか。

答 文化財の保存・活用に限定した計画はありませんが、「半田市民生涯学習推進計画」の中に醸造・山車などの半田市を特色づける文化や文化財の保存・伝承を位置付け担い手確保の支援や、郷土の誇りと愛着、文化や文化財への保護意識や当事者意識を育むための体験型の展示や講座の開催などを記載しています。また、本年度に策定予定の「文化振興計画」や博物館展示整備基本方針においても、文化財の保存・活用について記載し、市民が文化や文化財に親しめる機会を提供していく方針です。

問 文化財保存活用地域計画を策定して「まちづくり」を進める考えはありますか。

答 現時点では地域計画を直ちに策定し、「まちづくり」に活用していく考えはありませんが、まずは、半田市民生涯学習推進計画や、今年度策定する「文化振興計画」や「博物館展示整備基本方針」を具現化していく中で半田市のより良い将来のために、市民全体で文化財の保存・活用を図り、まちづくりに活かしていきます。

問 現時点では地域計画を直ちに策定し、「まちづくり」に活用していく考えはありますか。



チャレンジはんだ 伊藤正興

新半田病院の民営化と北部地域からの救急搬送

問 暫定的な救急搬送道路の進捗状況を教えてください。

答 昨年度、名鉄高架下の詳細調査等を実施しました。今後は、阿久比町等との協議を重ね、整備を進めていきます。

問 島田橋の耐震対策の現状はどうなっていますか。

答 島田橋は、耐震基準を満たしていないため、管理者の阿久比町と協議を進めています。暫定道路は、島田橋の耐震対策が必須です。今後、早急にトップ同士の協議の場を設け調整を図ります。

問 開院までに暫定的な救急搬送道路の整備は出来そうですか。

答 暫定道路は、市民の命を守る重要な救急搬送道路です。令和7年春の開院までに完成させるべく全力を進めていきます。

問 民営化を目指しますか。

問 保存を予定しているのは旧跨線橋のどの部分ですか。

答 跨線橋本体部分と現在のホームで使用されている石積み等です。

問 今後、学びと体験が出来る保存方法を検討することが重要と考えますが見解を伺います。

答 たくさんの方々に興味を持ってもらえるよう、学びや体験の仕組みづくりや仕掛けづくりをしていきます。

問 半田市の象徴である山車、蔵、南吉、赤レンガに、新たに鉄道遺産を加えることを提案しますがいかがでしょうか。

答 武豊線の鉄道遺産は歴史産業遺産としては貴重なものであり、本市を特徴づける地域資源の一つであると認識しています。一方で市内外の認知度は、現状として山車、蔵、南吉、赤レンガに匹敵するまでには至っていないと考えます。

問 武豊線の鉄道遺産は歴史産業遺産としては貴重なものであり、本市を特徴づける地域資源の一つであると認識しています。一方で市内外の認知度は、現状として山車、蔵、南吉、赤レンガに匹敵するまでには至っていないと考えます。

市政を問う 一般質問 (質問議員が執筆しています)

